



邑南町 布施（錢宝）地区

錢宝の里

便りを見て
帰ってきたぞ～！

1. これまでの歩み・これからの歩み

熱 継

2. 取組評価

3. 来年度体制と抱負

2020年3月



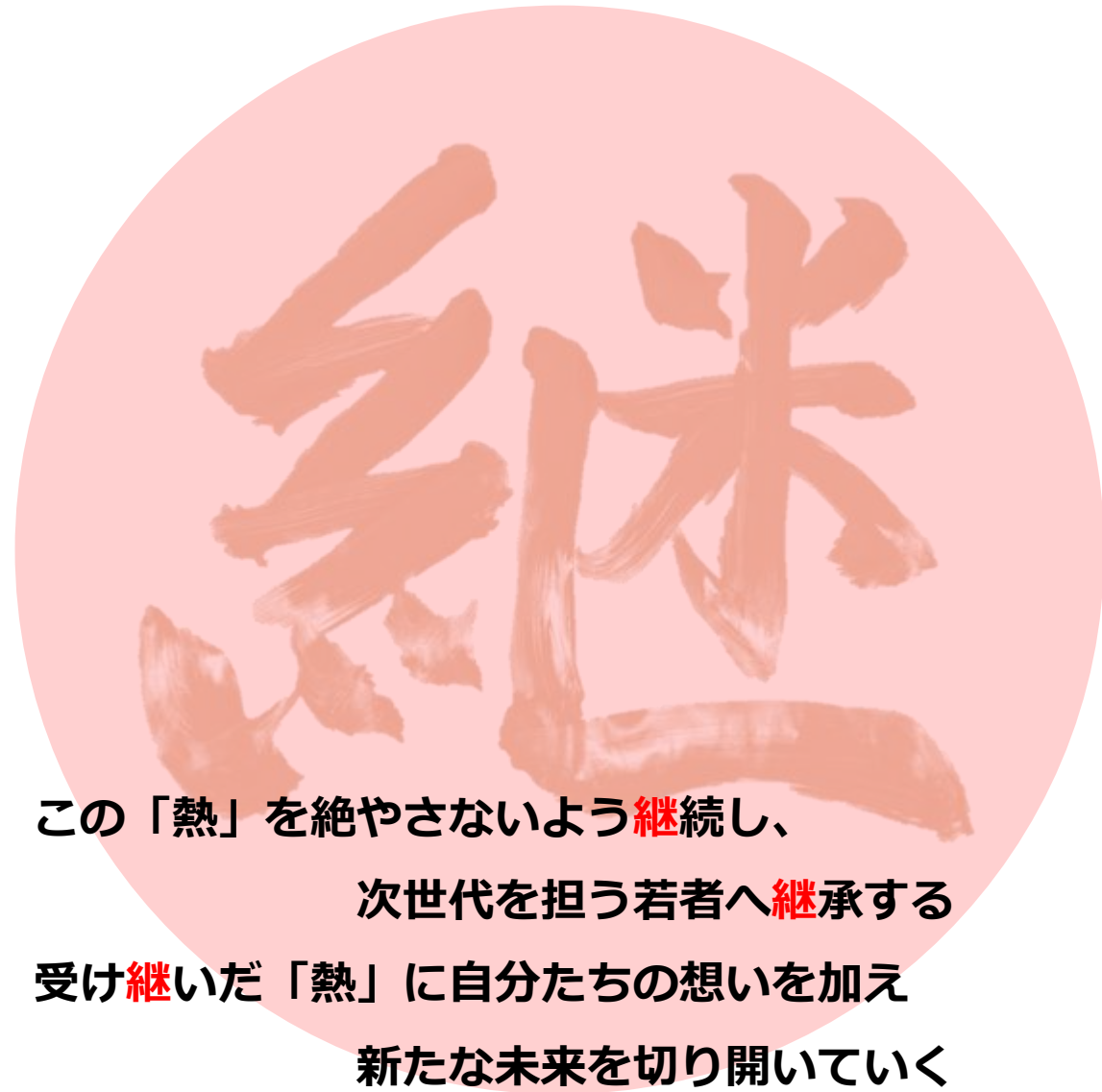
1. これまでの歩み・これからの歩み



銭宝地区の取組を「これまで」と「これから」で、漢字1字で表しました。（※邑南町地区別戦略報告会の企画で発表）



白**熱**した議論を交わし、
情**熱**をもって取り組んできた
地域にまちづくりへの小さな火を灯し、
この「**熱**」を少しずつ伝え広げてきた



この「熱」を絶やさないよう**継**続し、
次世代を担う若者へ**継**承する
受け**継**いだ「熱」に自分たちの想いを加え
新たな未来を切り開いていく

2. 取組評価



「誰もが住みやすい地域」を目指し、
地域で支え合う活動を推進する住民組織

「 銭宝のくらし応援隊 」

令和元年度

“しまね流福祉のまちづくり活動団体知事表彰”受賞



草刈りから開始した取組は、地域のかたの困りごとをうけ
新たに配食サービス実施に向け動き出しています。

※くらし応援隊詳細：[しまねの郷づくり応援サイト](#) 平成30年度 布施地区の取組情報3

地域ジャーナリスト“甲斐かおり”さんの記事に布施地区の取組が、
邑南町の取組紹介と共に大きく取り上げられました。

求められることをやるのが、地域活動の第一歩



やりたい人がいるからやるのではなく、必要とする人がいるからやる。
布施地区の人たちにとって、地域づくりとは、自分の生活、将来に直結すること。

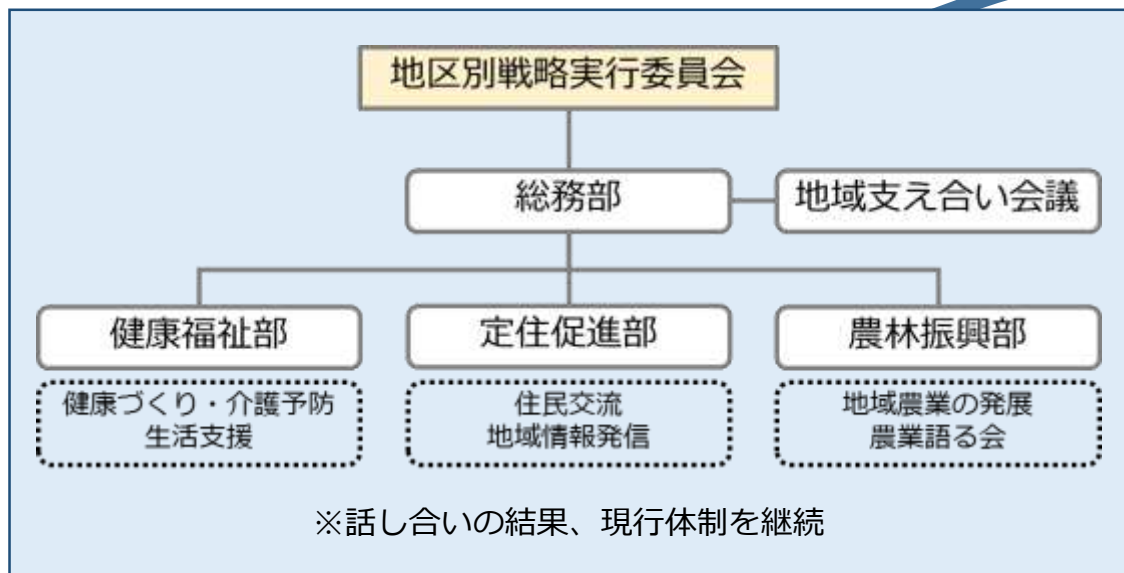
参照：YAHOO! ニュース個人
[「島根にすごい町がある」](#)。地域住民が自ら決める人口減少時代の「しくみづくり」

求められることをやる ⇒ 人と人との間に**信頼**が生まれ、
関係が築かれる。

3. 来年度体制と抱負

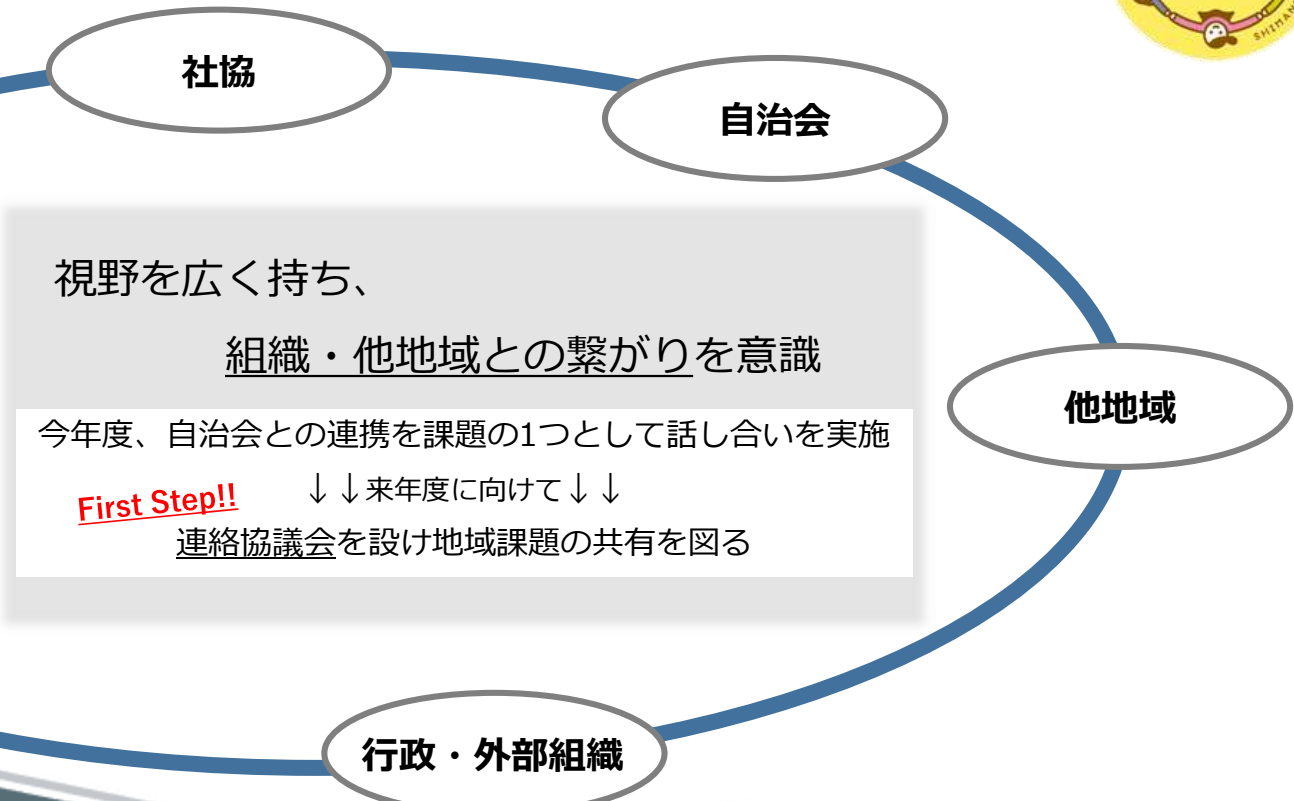


● 課題解決に取り組む地域運営



● 地域資源

- 空き家・・・集いの場・寄り合い処
- Iターン者の借家
- 大学生の研究拠点
- 農村景観・・・耕作地・畦畔



視野を広く持ち、

組織・他地域との繋がりを意識

今年度、自治会との連携を課題の1つとして話し合いを実施

First Step!!

↓↓来年度に向けて↓↓

連絡協議会を設け地域課題の共有を図る

銭（地域資源）と宝（ひと・組織）を基に、

支え合い・助け合いの中で**誰もが住みやすい地域**を目指す。

⇒ 人口減少と高齢化による過疎化へ

“挑戦”